

# ゆめだより

## 第 14 号

### 「手作り野菜大豊作！」

例年よりも暑い夏でしたが、宅幼老所の畑では、トマトやきゅうりが、毎日食べきれないほど収穫され、新鮮な野菜を使った食事が作られています。



### ＜新村宅幼老所＞

令和 元年10月発行

発行所 社会福祉法人松本ハイランド

〒390-1242 松本市大字和田 2240-33

Tel 40-3377 Fax 40-3370

<https://www.yumenosato.info>

今年、新たにカボチャやオクラ、ヤーコンにもチャレンジ！！

カボチャの苗を植えた当初は、なかなか成長が見られず、心配していましたが、畑の大先輩方と一緒に、いろんなことを教えていただきながら手入れをすると、畑一面に芽を伸ばし立派なカボチャが実ってくれました。

カボチャは、食事だけでなく、おやつにも変身し利用者の皆様に喜ばれています。

## 特集 各施設でなつまつり

朝日ゆめまつり 7/14



7月14日、毎年恒例の「朝日ゆめまつり」を開催しました。

今回は、施設開設10周年を記念し、朝日村村長小林弘幸様はじめ、当施設の運営推進委員およびJA関連の皆様を来賓にお招きし、記念催事を開催しました。

日頃協力いただいているボランティアの皆様へ感謝の気持ちを込め、感謝状を贈呈しました。当日は、アトラクションとして、母娘ユニット「ましゅまるま」による、アルパ演奏と歌のコンサートがあり、会場が優しい奇麗な音色に包まれ、華が添えられました。

御家族・地域の皆様にも来場いただき、楽しいひと時となりました。



7月21日、和田地区町会をはじめ、12団体で構成されるゆめまつり実行委員会による「第17回ゆめまつり」を開催しました。

今年のテーマは「**和**」令和の、和、オリンピック（五輪）の、輪、新しい時代を和やかに、という願いも込め、施設内をテーマにちなんだ装飾で華やかに飾り、ご来場者も230名程と大盛況でした。

お餅やスイカ、夏野菜スープ、夏ジュースなどの振る舞い、大ホールでは、各団体の皆様がステージイベントを盛り上げてくれました。

和田ゆめまつり 7/21





今井地区フラダンスサークルの皆様の発表

7月27日、「今井ゆめまつり」を開催しました。今年、ゆめの里今井内にある地域交流スペース「憩」をイベント会場とし、地域のフラダンスサークルと、松本市内でボランティア活動されている団体に慰問を兼ねて来ていただきました。どちらも楽しいイベントになり、入居者・職員をはじめ、ご来場の地域の皆様に楽しんでいただきました。来年のなつまつりに向けて、今から楽しい企画を考えたいと思います。また、この日、倉橋設計事務所&八十二銀行からいただいた「紅白幕」のお披露目も行いました！！



8月10日、関係各位のご協力により、無事松風祭を実施することができました。JA松本ハイランド相撲部と、彌磨（やま）太鼓のみなさんによるステージ発表では、入居者や地域の皆様から大きな歓声が上がりました。

松風祭 8/10



職員が何ヵ月も前から準備していた各種屋台にも大勢の来客があり、入居者のご家族や地域の皆様との、良い交流の機会となりました。



医療処置は日々変化しています。

特に褥瘡や皮膚のケアについては、私達看護師にとってとても身近なケアであり、知識を深めるため松本市立病院の皮膚排泄ケア認定看護師を講師として招き、「褥瘡予防と皮膚ケアについて」の勉強会をゆめの里和田で開催しました。

ゆめの里今井特養、朝日特養、松風園、和田特養・デイサービス、訪問看護のそれぞれの看護師が集まり、特別な勉強会を行うことができました。

あらかじめ、日頃の皮膚に関する質問を参加希望者から収集し講師にお伝えしたところ、その内容に沿った講義をしていただき、とてもわかりやすく、今後のケアに役立つ勉強会となりました。

また、講師の認定看護師さんを含め、職場は違っても看護師同士が集まり、似たような悩みを抱えながら日々奮闘している事が共有でき、何だか心強く励みになりました。

## ゆめの里和田訪問看護ステーション

### 看護師対象の特別勉強会

## 事業所からこんにちは



## 特別養護老人ホームゆめの里朝日

### 福祉交流学習

5月16日、『福祉交流学習』があり、鉢盛中学校の1年生33名が来所しました。

入浴リフトの体験では、実際に利用者体験をしてもらいました。昼食は、入居者が大好きなおはぎと一緒に作りました。あるユニットでは、生徒と一緒にバケツで田植えを行いました。また、車椅子をきれいに洗ってもらったり、中庭を掃除してもらったりと、とても助かりました。

小さい施設で、一日に33名を受け入れるにあたり、施設としても初めての試みで上手くいくか不安もありましたが、入居者からも笑顔がこぼれ、楽しいひとときを過ごすことができました。

中学生には、交流や福祉活動を通して、高齢者や施設を知ってもらう良い機会となりました。



## ゆめの里和田デイサービスセンター

### 芝沢小学校の6年生と交流



3日間に渡り3クラスが来所しました。交流会では歌、踊り、劇の披露や利用者者に寄り添って、肩たたきや一緒に折り紙を作成し、昔の大家族を思い出す様な微笑ましい時間が流れ、子供たちや利用者の笑顔がとても印象的でした。

利用者からは「元気をもらい、とても楽しかった」という声が沢山聞かれました。



11月にも交流計画

があり、元気に再会

したいと思います。



和田の福祉ひろばで行われた「いきいき百歳体操体験プログラム」に参加しました。

「いきいき百歳体操」は、高齢者ができる限り要介護状態に陥ることなく、健康でいきいきとした生活を送れるように支援することを目指し、米国立老化研究所が推奨する運動プログラムを参考に、高知県高知市が開発した、重りを使った筋力運動の体操です。実際にやってみると、意外ときつい運動で、参加した職員一同、日頃の運動不足を痛感しました。

今では全国に体操の輪が広がりを見せていると聞きました。興味のある方は、ぜひ体験していただき、何歳になっても元気で楽しく生活できるよう取り組んでいただければと思います。

### いきいき百歳体操



## ゆめの里和田福祉相談センター

## グループホーム

### ゆめの里 入山辺

### なつまつりに相撲取り



8月10日松風祭が開催され、ゆめの里入山辺も「休み処」として施設を開放し、なつまつりを楽しみました。JA相撲部の方もゲスト出演し、大いに盛り上がりました。職員2名が相撲部の方と相撲をとり、惨敗する姿もありました(笑)。

また、ピング大会も開催し、1・2等の方の喜ぶ姿も見られ和気あいあいと時間を過ごしました。来年も皆様が楽しめるよう、職員一同計画を練っていききたいと思っています。

## ゆめの里今井福祉相談センター

### 地域、近隣の住民の方々と交流

ゆめの里今井福祉相談センターでは、月1回今井福祉広場において開催される「ふれあい健康教室」や「ひろば喫茶」等にかがいがい、地域、近隣の住民の皆様と交流しています。

今後とも地域の皆様と接して、その方の困り事や現在の地域課題のリサーチ、担当地区の包括支援センター職員への情報提供、課題解決に向けての取り組み協力を事業所として行っていきます。（現在は概ね雑談が主ですが…）

8月から当事業所にも新たな仲間が増え、今まで以上に地域の活動へ参加し、何か介護の分野で困った時には、ゆめの里今井に相談しようと思っただけのような関係を地域の方々と築いていけたらと思います。



ゆめの里今井では慰問に来ていただく団体が増えており、7月に2団体にきていただきました。

1つは、「ケ・セラ」

という音楽団体です。松本地域の障がい者が演奏活動を職としています。演者も聴く側もノリノリで音楽を楽しみました！



もう1つは、お人形芝居「おぼっこぼっこ」です。松本市の元保育士による団体で、演技力・歌唱力ともに素晴らしく、童謡唱歌は「さすが！（超上手）」でした。

赤・白の旗上げに、みんな真剣です！！

特別養護老人ホーム

ゆめの里今井

### 信州花フェスタに行ってきました！



特別養護老人ホームゆめの里和田



広大なスカイパークには沢山の種類の花が植えられていました。時間の関係で全部は見られませんが、巨大サボテンに驚き、彩り豊かな花を堪能しました。

## ゆめの里ヘルパーステーション



ヘルパーステーションでは、毎月の職員会議で勉強会を行っています。

5月はゆめの里和田・今井の管理栄養士から食事内に含まれる塩分について研修。6月には食中毒や感染症について、日頃の食品管理等はどの様なことに気を付けて行っていくか話し合いました。



勉強に励む日々…

7月はゆめの里今井の浴室をお借りして、機械浴や個浴の器具についての説明を受け、着脱介助の手順を再確認しました。  
日々の訪問はほぼ1人のヘルパーで行っていますが、関わる者一人ひとりがチームで行っています。事例を共有し、より良いサービスを提供します。



## ゆめの里朝日宅老所

うまくとれるかな？



毎年恒例の流しそうめんを行いました。  
大きな竹を縦に割り、節を取ると立派な流しそうめん器具の出来上がり。  
天候の都合で予定していた回数ではできませんでしたが、利用者は慣れたもので、上手にすくいとって召し上がっていました。  
大勢で食べるそうめんは食が進み、「早く流して」と催促され、皆様暑さも忘れるほどでした。



## リビングウィル勉強会



新村公民館で行われた介護のつどいで松本医師会の岡村医療コーディネーターを招いて「リビングウィル勉強会」を行いました。  
命に関わるような大きな病気やケガをして自分の考えを伝えられなくなった時に備えて、治療やケアに関する考えや希望を身近な人と話し合っておくことを人生会議といいます。そして、話し合った内容を書いたものをリビングウィル「事前指示書」といい、万が一のときの治療やケアの判断の重要な助けとなります。  
参加者からの質問もたくさんあり、今後の人生について考える良いきっかけになったと思います。

## 松本市河西部西

地域包括支援センター

# 平成30年度概況報告

当法人では、平成30年度を第4次中期計画の最終年度として、地域の福祉ニーズに添えて利用者の思いをくみ取りながらサービスの質の向上に努めると共に、働きがいのある職場づくりに向けた諸規程の改正と、経営管理の改善等に取り組んできました。

一、地域の福祉ニーズを把握した事業活動として、各施設で行う地域代表者との意見交換会や地域ボランティア等との交流の中から情報収集を行い、地域交流活動を強化してまいりました。ゆめの里和田では「ゆめステージ」と称し、地域のサークル活動等の発表の場を提供しました。

二、利用者本位のサービス提供に向けて、ゆめの里入山辺とゆめの里和田デイサービスセンターが第三者評価を受け、業務改善を図ってまいりました。また、各施設においても定期的に利用者家族や施設関係者等から意見を聞く会議を開催しました。

三、法人運営のリスク管理および健全性の強化に向けて、災害発生時の事業継続計画（BCP）の策定に着手すると共に、監事監査、内部監査を定期的に実施しました。また、法人内の情報伝達効率化を目的にネットワークシステム「ゆめネット」の運用を開始すると共に、対外的に情報発信するための法人ホームページの更新に着手しました。

四、地域における公益的な取り組みとして、ゆめの里和田では、和田公民館改修工事中に地域サークルの活動場所を提供する等、地域住民が気軽に来所し、入居者との交流や楽しい時間を過ごしていただく場を提供するとともに、施設を知っていただき相談しやすい環境整備に取り組みました。また、ゆめの里朝日では、小中学生を対象としたイベントの開催や協賛を行うことで次世代に働きかける取り組みを強化しました。

五、次年度からの中期計画策定に向けて、社会保障制度改革・介護保険制度改革や、長野県・松本市・朝日村の第7期介護保険事業計画等をもとに法人内で協議検討を重ね、第5次中期計画を策定しました。

六、人材の確保定着に向けた取り組みとして、各種就職相談・面接会へ参加すると共に、教育指導人材確保担当職員による定期的な個別職員面談の実施、「心の健康づくり計画」の策定とこれに基づく職員メンタルヘルスの推進を実施しました。また、法人内職員の交流促進に向けた交流研修会「かたり場」の開催や自由に意見交換ができるようグループ討議方式の職員大会を実施しました。

七、ジェイエー長野会うつくしの里との連携については、認知症ケア研修へ5名、合同研修（学ぶじゃん会）へ約300名が参加し、サービスの質の向上に取り組ましました。

## 平成30年度経営状況

## 平成30年度事業報告

### 2. 法人単位の事業活動の状況

| 項目              | 金額(千円)    |
|-----------------|-----------|
| (1) サービス活動増減差額  | 3,156     |
| ① サービス活動収益      | 1,369,411 |
| ② サービス活動費用      | 1,366,255 |
| ・人件費・事業費・事務費    | 1,296,136 |
| ・その他サービス活動費用    | 1,047     |
| ・減価償却費          | 96,339    |
| ・国庫補助金等特別積立金取崩額 | ▲ 27,267  |
| (2) サービス活動外増減差額 | 1,036     |
| ① サービス活動外収益     | 2,167     |
| ② サービス活動外費用     | 1,131     |
| (3) 特別増減差額      | ▲ 85,180  |
| ① 特別収益          | 40,000    |
| ② 特別費用          | 125,180   |
| 税引前当期活動増減差額     | ▲ 80,988  |
| 法人税、住民税、事業税     | 23        |
| 当期活動増減差額        | ▲ 81,011  |
| 前期繰越活動増減差額      | 402,987   |
| 当期末繰越活動増減差額     | 321,976   |
| 次期繰越活動増減差額      | 321,976   |

### 3. 法人単位の資産等の状況

| 項目            | 金額(千円)    |
|---------------|-----------|
| (1) 資産の部      | 2,103,968 |
| ① 流動資産        | 578,138   |
| ② 固定資産        | 1,525,830 |
| ・基本財産         | 1,181,731 |
| ・その他固定資産      | 344,099   |
| (2) 負債の部      | 382,253   |
| ① 流動負債        | 254,513   |
| ② 固定負債        | 127,740   |
| (3) 純資産の部     | 1,721,715 |
| ① 基本金         | 765,190   |
| ② 国庫補助金等特別積立金 | 471,549   |
| ③ その他の積立金     | 163,000   |
| ④ 次期繰越活動増減差額  | 321,976   |

### 1. 法人単位の資金収支の状況

| 項目              | 金額(千円)    |
|-----------------|-----------|
| (1) 事業活動による資金収支 | 80,405    |
| ① 事業活動収入        | 1,371,578 |
| ・介護保険事業収入       | 1,350,073 |
| ・障害福祉サービス等事業収入  | 443       |
| ・医療事業収入         | 15,725    |
| ・太陽光発電事業収入      | 1,852     |
| ・その他の収入         | 3,485     |
| ② 事業活動支出        | 1,291,173 |
| ・人件費支出          | 927,067   |
| ・事業費支出          | 186,056   |
| ・事務費支出          | 175,849   |
| ・利用者負担軽減額       | 1,047     |
| ・その他の支出         | 1,154     |
| (2) 施設整備等資金収支   | ▲ 42,678  |
| ① 施設整備等収入       | 45,000    |
| ・施設整備等寄附金収入     | 40,000    |
| ・設備資金借入金収入      | 5,000     |
| ② 施設整備等支出       | 87,678    |
| ・設備資金借入金元金償還支出  | 54,080    |
| ・固定資産取得支出       | 33,598    |
| 当期資金収支差額合計      | 37,727    |
| 前期末支払資金残高       | 422,692   |
| 当期末支払資金残高       | 460,419   |

### 4. 延べ利用者数

|    | H30実績   | 前年実績    | H30計画   | 前年対比(%) | 計画対比(%) |
|----|---------|---------|---------|---------|---------|
| 入所 | 95,461  | 93,387  | 95,425  | 102.2   | 100.0   |
| 通所 | 12,433  | 13,132  | 13,314  | 94.7    | 93.4    |
| 訪問 | 2,276   | 2,109   | 2,070   | 107.9   | 110.0   |
| 居宅 | 4,738   | 3,923   | 4,742   | 120.8   | 99.9    |
| 全体 | 114,908 | 112,551 | 115,551 | 102.1   | 99.4    |

端数処理の関係で合計が一致しないこともあります。